海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：国際教養学部

学年：4

留学先大学：Linkoping universitet

現在の学期：Autumn semster

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	10:15-12:00 Welfare systems in Europe: Ideas, policies, and outcomes
火	14:15-17:00 Welfare systems in Europe: Ideas, policies, and outcomes
水	9:15-12:00 Swedish for Foreign Students, Level A1
木	14:00-17:00 Nordic Culture
金	14:15-17:00 Welfare systems in Europe: Ideas, policies, and outcomes
土・日	

履修科目や近況について

授業について

Welfare systems は月曜日と火曜日に講義があり、金曜日に五人グループで 20 分の発表を行います。水曜日と木曜日もグループで集まったり資料を作ったりするため、ほぼ毎日取り組むことになります。他の国の学生と英語で難しい内容の議論をしなくてはならないので大変です。Full time という短い期間につまっているタイプの講義のため、一か月くらいで終了します。最終レポートが英語で 4600words だったため、力を入れて書く必要がありました。発表とレポートで成績が決まります。

Swedish はまだ始まったばかりですが、本格的だと感じます。初回の授業から出身国、話す言語、婚姻状況などを伝える表現を学び、次の回にテストがあります。進むスピードが速いので予習復習が必要です。30 人くらいのクラスに分けて授業が行われます。成績はオーラルテストとライティングテストで決まります。当初は違う科目を履修する予定でしたが、実際にスウェーデンに来てみて、やはり生活の基本はスウェーデン語だと感じたので履修を決めました。

Nordic Culture は講義とフィールドトリップで構成される授業です。受講者はほとんど皆交換留学生でした。講義ではディスカッションも行います。フィールドトリップではス

ウェーデンの田舎に行ってハイキングや昔話を題材にした演劇などをやりました。成績はフィールドワークでの発表と学んだことをまとめたエッセイで決まります。
全体的にどの授業も授業外の時間の活動が日本よりも多く必要です。

生活について
コリドーと呼ばれる八人でキッチンをシェアするスタイルの建物に住んでいます。コリドーメイトは韓国・韓国・日本・ドイツ・インド・スウェーデン・ポルトガル人です。日々コミュニケーションをとる機会があるので仲良くなりやすいです。キッチンの使い方でもめることもありますが、、、。
目の前にスーパーがあるので日常の買い物にはあまり困りません。

Nordic Culture のフィールドトリップでのハイキング

授業の様子

日本の味が恋しくなって日本人留学生仲間と餃子つくりました

コリドーでのポットラックパーティー　私はお好み焼きを振る舞いました

夜のコリドーのキッチンがかわいくて好き